

朝夕の冷え込みが厳しくなり、本格的な冬の到来を感じる頃となりました。そんな中、地域の方と保護者様から心温まるお言葉をいただきましたので、ご紹介させていただきます。11月の中頃、**本校生徒の一人が、下校中に畑にお年寄りが倒れていることに気づき、助けに向かった**とのこと。うつ伏せ気味に倒れていたお年寄りを持ち上げ、近くを通りがかった方と保護者様と3人で近くにあった台車に乗せて家まで運んだのだそうです。**お年寄りご本人から「助けてくれた中学生にお礼を伝えたい」とのお電話をいただき、一緒に助けてくれた保護者の方からも「子どもたちの心が真っ直ぐに育っている」とのお褒めのお手紙**もいただきました。この生徒の行動を誇らしく思うと同時に、地域や保護者皆様に優しく見守っていただいていることを改めて感じ、心が温かくなりました。ありがとうございました。



先月には、小中の児童生徒の交流活動や栃木市運動公園清掃ボランティアの活動、2年生職場体験学習、校内駅伝大会など、生徒たちが生き生きと活動する様子が見られましたので、その様子をお伝えいたします。

### 一人一人が全力を出し切り最後まで襷を繋ぐ ～校内駅伝大会



11月26日(水)校内駅伝大会を栃木市運動公園で行いました。

生徒たちは、駅伝大会に向けて体育の時間にタイムを少しでも短縮できるよう、先生や級友に励まされながら練習に取り組んでいました。インフルエンザの流行もあり、実施が危ぶまれましたが、生徒たちは当日に向けて



体調を整えて晴天のもと実施することができました。走るコースによって距離は異なりましたが、**襷に思いを乗せて一人一人が最後まで全力で走る姿、級友に精一杯の声援を送る生徒の姿に感動**しました。保護者の皆様からも声援をいただき、**全クラス3チームで臨んだ駅伝の襷を全てのチームがゴールまでつなぎ、接戦のレース展開**で、とても盛り上がった大会となりました。生徒たちが走路を間違えず安全に走れるようご協力いただきました保護者の皆様ありがとうございました。



### 中学校の生活についての質問にも回答 ～小中交流活動(1年)



11月13日(木)1年生が懐かしい吹上小、千塚小を訪問して小学生との交流活動を行いました。吹上小では、まず、1～6年生の5時間目の授業に少人数のグループに分かれてサポートに入りました。千塚小は、1～5年生の授業に入り、一緒に長縄をしたり、吹上カルタやニュースポーツに挑戦したりしました。吹上小・千塚小とも6時間目には、3～5人のグループに分かれて6年生のグループに入り、中学校生活について簡単に説明したり、質問に答えたりしました。**1年生にとって小学生との楽しい交流の時間であり、感謝されたことがうれしく、自分が先輩となることを実感する時間にもなった**ようです。





## 日頃のお世話に感謝して ～栃木市総合運動公園清掃ボランティア



11月8日(土) 早朝7:30から、栃木市総合運動公園で部活動ごとに参加した生徒たちが、うづまライオンズの皆様と清掃ボランティアを行いました。生徒たちは部活動ごとに分担場所に分かれて、普段部活動などで使わせていただいている運動公園内の木々の落ち葉を掃き集めました。約一時間の作業でしたが、たくさんの落ち葉を集めることができました。



うづまライオンズ様には、事前に竹箒など使用する道具やゴミ袋等をご準備いただきありがとうございました。

## 栃木北中学校への入学を待っています ～新入生説明会



12月2日(火) 次年度、栃木北中学校への入学を予定している6年生の児童と保護者の皆様に集まっていただき、新入生説明会を行いました。**吹上小、千塚小、皆川城東小、寺尾小からの100名を超える児童を前に、皆川中、寺尾中、吹上中の生徒会の役員代表が、中学校の生活や学校行事について写真のスライドを使いながら説明**しました。生徒指導担当から、



服装やカバン、自転車通学について説明の後、中学校の体験授業(社会、数学、理科、音楽、支援学級)を行いました。晴天に恵まれた部活動公開では、それぞれ思い思いのところで見学を行っていました。来年の4月の入学を待っています。

## 地域の方々から仕事への思いと大変さを学ぶ～職場体験学習(2年)



11月13日(木)～14日(金)の2日間2年生市内各事業所において職場体験学習を行いました。今年度は、**保育園、幼稚園、小学校、福祉施設、動物病院、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、ベーカリー、スポーツ店、スポーツクラブ、飲食店、書店、家電量販店、鉄道会社、テレビ局など33事業所**

にお世話になりました。生徒たちは、作成した自己紹介カードをもって事前打ち合わせで一度事業所を訪問し、2日間の職場体験を行いました。生徒たちの感想には、「**仕事の大変さとやりがい」「接客の難しさ、喜んでもらえる仕事の大切さ」「計画通りに進まないことの大変さやうまくいったときの喜び」「あいさつや礼儀の大切さ」「子ども一人一人と向き合い寄り添う難しさ」「コミュニケーションの重要性」「笑顔の大切さ」などの言葉**があり、実際の体験や事業所の方々の思いに触れて多くのことを学んだことが伝わってきました。生徒を受け入れてくださいました事業所とご対応いただいた方々に改めて感謝申し上げます。



